



教育目標 「進んで学び 豊かな心で やりぬく子」

# とみおか

令和3年11月19日  
上越市立富岡小学校  
学校だより No. 7

<http://www.tomioka.jorne.ed.jp/>

E-mail: [tomioka@jorne.or.jp](mailto:tomioka@jorne.or.jp)

TEL:025-523-2843

## 「とみおか いじめ見逃しゼロ 作戦」

11・12月の生活目標は、「いじめについて考えよう ～とみおか いじめ見逃しゼロ作戦～」です。学校では、以下のような指導を行っています。

### ○上越市子どもの権利学習テキスト「えがお」を用いた授業

子ども自身が子どもの権利とは何かを理解し、自分の権利と同じように他者の権利を尊重すること、お互いを思いやる心を育むことを目指しています。学習に用いたテキストは、個別懇談時に保護者に返却し、家庭での会話を促しています。

この機会に、上越市子どもの権利に関する条例も下記アドレスからご参照ください。

(<http://www.city.joetsu.niigata.jp/uploaded/attachment/33743.pdf>)

### ○いじめについての話し合い活動

各学級でいじめについて話し合い、一人一人が具体的な行動目標を設定する「いじめノックアウト宣言」を行っています。11月30日（火）の昼休みには、児童会生活環境委員が中心となって全校集会を行い、「いじめをしない、させない、見逃さない」機運をさらに高めていきます。

### ○教育相談(おしゃべりタイム)や心のアンケートの実施

毎月の心のアンケートに加え、全児童を対象とした教育相談を行いました。気になることなどは、個別懇談時に保護者に伝え、解決策を共に考えています。

### ○同和教育に関する授業公開

12月3日（金）の学習参観日は、全学級で人権教育、同和教育にかかわる授業を行います。1年～3年生は13:40～14:25、4～6年生は14:30～15:15の授業公開です。地域の皆様もぜひご来校ください。

### ○スマイルタイム

ほぼ毎月実施している異学年交流活動により、相手を思いやる・協力する・決まりを守ることを目指した取組を継続的に行っています。

当校では「いじめはどこの学校でも起こりうることを」全職員が認識し、「いじめは人として絶対に許されない」という毅然とした姿勢をもち、いじめ防止に取り組んでいます。しかし、ネットを介したいじめなど、学校では見えにくいいじめが多くなっている実態があります。家庭や地域の大勢の大人の目で、いじめ見逃しゼロに取り組んでいかなければなりません。気になることがありましたら、どんな些細なことでもご連絡をいただきたいと思っております。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



「子どもの権利」についての学習

## 校内マラソン大会 ～めあてに向かって走り抜く～

10月29日（金）に、校内マラソン大会を行いました。子どもたちは、文化祭が終わってから、体育の時間やチャレンジタイムなどを利用して、毎日のようにマラソン練習に取り組み走力を高めました。大会当日は、爽やかな天候の中、競技にも応援にも一生懸命取り組み、全力を出し切った晴れやかな表情を見せていました。頑張った子どもたちに、心から拍手をおくりたいと思います。

また、沿道やグラウンドでの保護者や地域の皆様の温かいご声援、2名の保護者ボランティアによる運営協力により、子どもたち全員が完走することができました。ありがとうございました。

マラソン大会をとおして、最後までやりぬく力や友達を応援したり頑張りをたたえ合ったりする気持ちを高めることができましたと思います。これからもスポーツに親しみ、進んで体を動かしてほしいと願っています。



## 思い出いっぱいの修学旅行 ～新潟・長岡方面へ～

子どもたちと担任の強い願いがようやく叶い、再々延期となっていた修学旅行が11月4日（木）～5日（金）に、ようやく実施できました。1日目は、燕市産業史料館・サントピアワールド・朱鷺メッセ展望台で見学・体験を楽しみ、ホテルイタリア軒に宿泊しました。2日目は、新潟空港・新潟ふるさと村・県庁・長岡花火ミュージアムでの学びを楽しみました。なが～い準備期間を含め、2日間にわたる仲間との共通体験やかかわりをとおして、13人の絆をより深めることができました。



## 外国語学習の様子

外国語学習では、中学年から「聞くこと」「話すこと」を通じて外国語に慣れ親しみ（外国語活動）、高学年から段階的に文字を「読むこと」及び「書くこと」を加えて（外国語科）総合的・系統的に学んでいます。文構造や語順等については、コミュニケーション活動を通して気付きを促す段階です。

実際の授業では、英語の音声やリズムなどを繰り返し聞いたり、まねたりすることによって、英語での会話に慣れ親しむことを大切にしています。その際、単語に読み仮名を振ったり、一つ一つ意味を説明したりすることはしません。英語でのやりとりを通じたコミュニケーション能力を緩やかに確実に育んでいくことを目指しています。



### A L Tフレッド先生が着任

18日(木)に、新しいALTのGamache Frédérique (ガマッシュ・フレデリック)先生が着任されました。頸城中学校をベース校として、隔週木曜日に来校される予定になっています。

初回の3年生以上の外国語科・外国語活動の授業では、カナダの自然や文化等について、楽しく教えてくださいました。また、休み時間にも一緒に活動したりして、子どもたちと積極的にかかわってくださっています。

#### ～自己紹介～

- \*出身：カナダ ケベック州  
5人家族と猫
  - \*言語：英語、フランス語、  
日本語(少し)
  - \*好きなもの、ことなど
    - ・クマ ・カーリング
    - ・ピンク色 ・親子丼
    - ・BTS ・マリオカート
- よろしくお願ひします!!

## 夢を育み、未来を創る読書習慣

学校では、今週が秋の読書週間です。読書郵便での本の紹介や図書館司書による読み聞かせ、親子読書に取り組んでいます。今年は年間の読書目標を、低学年が80～100冊、中学年が60～80冊、高学年が40～60冊としています。毎月、各学年のおすすめ本15冊を選定したり、自主学習等で読書を奨励したりすることによって、読書冊数は増えています。読書量とともに読書の質を高めることが大切です。豊かな本との出会いを通じて、物の見方・考え方を広げながら、夢を育んだり未来を描いたりする力を育んでいきたいと思ひます。

ところで、今年度の全国学力・学習状況調査によると、家庭の蔵書量と学習成果には明確な相関があるとのこと。読書は、全ての学習の基盤となる読解力を高めるとともに、心を豊かにし世界を広げてくれます。子どもたちが笑顔あふれる人生を送れるように読書の楽しさを味わわせ、読書習慣を身に付けられるようにしたいと考えています。経済格差が教育格差につながっていると言われますが、読み聞かせや読書の習慣が身に付いている子どもの場合は例外です。ぜひ、引き続き、各家庭において親子で本に親しむ時間を設けていただければと思ひます。



図書委員会による栞探イベント

## 家庭教育は全ての教育の出発点～就学時家庭教育講座より～

就学時健診時に、文部科学省登録家庭教育支援チーム「すまいる桜援団おうえんだん」の皆様を講師に迎え、家庭教育講座を行いました。子どもたちの豊かな育ちと確かな学びのために親としてできること、取り組んでおきたいことなど、子育てのためになる話を聞くことができました。グループワークでは「子どもの話の聞き方」や「最近子どもをほめたことやほめ方」など、実体験をもとに話し合い、保護者同士の交流を深めました。



### ○話を聞くときのポイント

- ・忙しくても手を止めて顔を見て聞く
- ・話の途中で口を挟まず最後まで聞く
- ・まずは気持ちを受け止めて共感する
- ・親の価値観を押しつけない など

### ○ほめることの効果

- ・気持ちがポジティブになる
- ・挑戦しようとする意欲がもてる
- ・自分を大切な存在だと思える
- ・自信をもって物事に取り組む自立心が育つ など

(詳細は、新潟県教育委員会家庭教育ガイドブックを下記URLからご参照ください)

<http://www.pref.niigata.lg.jp/syogaigakushu/1356789480279.html>

## 12月の主な行事予定



- 1日(水) ヤギのそらちゃんの卒業式
- 2日(木) A L T来校日、委員会活動
- 3日(金) 学習参観(人権教育、同和教育)、5年生P T C活動、金管課外(4～6年)
- 6日(月) 学校司書来校日
- 7日(火) 心のアンケート、スマイルタイム、金管課外(4～6年)
- 9日(木) クラブ活動
- 10日(金) 5限放課
- 14日(火) 学校司書来校日、学校訪問カウンセラー来校日、5限放課
- 16日(木) A L T来校日、委員会活動
- 17日(金) 期末大掃除開始、5限放課
- 21日(火) 児童会クリスマス集会
- 23日(木) 5限放課
- 24日(金) 町内児童会、2学期終業式
- 25日(土) 冬期休業(1月6日まで)

4年生が加わり、演奏技術や伝統を引き継ぐ活動が始まります。

※ 日暮れが早くなってきました。下校後の子どもたちの安全を守るために、次のことをお願いします。

- ・11月～3月は、午後4時30分までに家に帰ることになっています。
- ・外出の際は、行き先や帰宅時刻を家庭内で確認してください。
- ・登下校時の安全の見守りや声かけを引き続きお願いします。